

歳末たすけあい見舞金申請受付延長について

12月にお知らせしております要保護及び準要保護児童生徒に認定されている世帯を対象に行う見舞金配分事業につきまして、受付期間を延長いたしますので申請を希望される方は申請くださいますようお願い申し上げます。

なお、申請書がない場合は広野町社会福祉協議会に準備してあります。

また、見舞金について不明な点等ございましたらお気軽に連絡をお願いします。

申請期限：令和3年1月22日(金)

申請場所・問い合わせ：広野町社会福祉協議会(広野町老人福祉センター内)
広野町中央台1-4-1 電話 27-2789

～退職職員のお知らせ～

○北郷順子様(生活支援相談員) ○蛭田由紀子様(生活支援相談員)

令和2年12月末日付けで退職されました。お二人は令和元年8月1日から生活支援相談員として町民の皆様が不安なく生活できるよう訪問や見守り等活動大変お疲れさまでした。

福祉当事者組織再結成への支援をします

(一緒に考え助け合う組織づくり)

当事者組織とは、同じような経験や境遇を持つ人たちが集まり、悩みを分かち合い、解決のために学び、発信し、支え合っていく組織です。広野町社会福祉協議会では、こうした当事者組織の組織化や、主体的に活動できるよう運営支援を行っています。広野町では以下の当事者団体が休止状態となっており、再開に向けた話し合いをしたくお知らせしますので参加をお願いします。

なお、不明な点やご意見等ありましたら社会福祉協議会までお気軽にご相談ください。

広野町身体障害者会

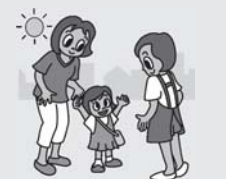
- 参加対象者：障害者手帳交付者
- 話し合い日時：令和3年2月6日(土) 午前9時
- 場所：広野町老人福祉センター

広野町心身障害児・者親の会

- 参加対象者：心身障害児(者)の父母、またはそれに代わる方々
- 話し合い日時：令和3年2月6日(土) 午前11時
- 場所：広野町老人福祉センター

広野町母子寡婦福祉会

- 参加対象者：20歳未満を扶養している母子家庭と母子家庭であった寡婦の方
- 話し合い日時：令和3年2月6日(土) 午前10時
- 場所：広野町老人福祉センター



ひろの社協だより

令和3年1月号 Vol.248

発行/社会福祉法人 広野町社会福祉協議会
編集/広野町社会福祉協議会事務局

〒979-0408
福島県双葉郡広野町中央台1-4-1
TEL：(0240)27-2789 FAX：(0240)27-4537
E-Mail：hironosyakyou2789@poplar.ocn.ne.jp
ホームページ：https://schit.net/hirono-shakyou/



新年のご挨拶



広野町社会福祉協議会
会長 遠藤 智

年頭にあたり謹んで新年のごあいさつを申し上げます。町民の皆様には、希望に満ちた新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。また旧年中は、コロナ渦で何かと困難な状況でありながらも、社協会費や共同募金、日赤活動資金、訪問介護、通所介護、居宅介護、包括支援センター事業等を行う広野町社会福祉協議会活動に深いご理解とご支援を賜り心から感謝申し上げます。

広野町では本年を“ふる里復興・創生「躍進の年」”と位置付け、第2期復興・創生期間となる新たな10年へ向け、「創生」のパイオニアとなるべく、ふるさとの歴史・伝統・文化を継承しながら、生活再建を念頭し“安心・安全な共生のまちづくり”に取り組んでいきます。復興五輪と共に、これまでのご支援への感謝の気持ちを国内、世界へと届けてまいります。

社会福祉を取り巻く環境は、少子高齢社会の進行や新型コロナウイルス感染拡大などにより、地域で抱える福祉課題も、社会的孤立、虐待、生活困窮などが複合し、福祉関係者だけでは解決が困難となるケースが増えてきています。そうした状況の中、国では「我が事・丸ごと」の地域共生社会の実現を目指しており、公的な制度に基づくサービス・支援による解決だけでなく身近な地域で暮らす住民が普段から顔の見える関係をつくり、地域の課題を共有し互いに支え合う地域づくりを進めています。広野町社会福祉協議会としましても、地域福祉を推進する専門組織として、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせる福祉のまちづくりと広野町の地域福祉向上のために、役職員一丸となり、努力を続けてまいりますので、一層のご支援とご協力をお願い申し上げます。本年が、皆様とともに明るい希望と夢に向かって、飛躍の年となるよう心からお祈り申し上げます。新年のごあいさつといたします。



生きがい事業 (クリスマス会)

生きがい事業クリスマス会は新型コロナウイルス感染予防で三密を避けるため参加者36名を3グループに分かれて広野町老人福祉センターで開かれました。友人・知人との会話を楽しみゲームをして大変盛り上がりしました。また来年も一緒に元気で参加しましょうと声掛け合っていました。



12/15 開催様子



12/17 開催様子



12/22 開催様子

ふるさとサロン (お正月リース作り)



毎月第3土曜日に予定して、ふるさとサロンは12/19広野町老人福祉センターで14名参加にて開かれました。今月はお正月飾りのリース作りやゲームを行い楽しいひとときを過ごしました。

おせち料理宅配事業 ～歳末たすけあい募金配分～

年末恒例となった「おせち料理」宅配を12/30実施しました。これは町民皆様から寄せられました歳末たすけあい募金を活用しての事業の一環で元気にお正月を迎えてもらうことを目的に町内在住の75歳以上の一人暮らしと高齢者世帯の希望者84世帯に103食を配食しました。



日本赤十字社福島県支部広野町分区災害救護機材配備

このほど、日赤福島県支部より災害救援機材として充電式のポータブル電源1台と投光器3台の配備を受けました。



ポータブル電源



投光器夜間使用時



投光器

広野町赤十字奉仕団奉仕活動

広野町赤十字奉仕団(委員長鈴木愛子様)では、12月23日毎年恒例となっている奉仕活動を実施しました。団員25名が参加して「老人福祉センター」と「広桜荘」に分かれて窓ふきなどの活動を行いました。年の瀬のお忙しい中、また寒い中の作業お疲れさまでした。



広桜荘



老人福祉センター

広野町戦没者遺族会修行院への植栽作業実施

広野町戦没者遺族会(会長松本敬章様)では、12月9日に役員が中心となり元会長の根本唯一郎様から寄贈のあった椿(5本)を修行院内にある平和観音祭・記念碑の後ろに移植しました。

